

Sample（再配布・転載禁止）

【せどりの参考書】

エンタメ系事例 66 項目から学ぶ
稼げる仕入れの極意と「目利き力」獲得の法則

著者：ヤマケン（山口ケンイチ）

【著作権について】

当販売教材e-bookは著作権法で保護されている著作物です。当レポートのご使用に関しましては、以下の点にくれぐれもご注意くださいませ。

当e-bookの著作権は著者/発行者の山口謙一に属します。

著者/発行者の山口謙一による事前許可なく、当販売教材の一部または全部をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物・電子ファイル等）に関わらず無断複製、無断流用、無断転載及び無断転売（オークション含む）することを固く禁じます。

著作権侵害行為及び不法行為に該当する行為を行った場合、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段に訴え解決を図る場合があります。

【免責事項について】

当e-bookは著者の経験に基づいて記されているものであり、お読みいただいた全ての読者様の利益を約束するものではありません。

当e-bookにより、いかなる損害が発生しても当方では一切の責任を負いません。

全て自己責任においてご活用くださいませ。

【はじめに】

こんにちは、「ヤマケン」こと山口ケンイチと申します。

このたびは当教材『せどりの参考書』をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。
います。

当教材では、私のメルマガ「エンタメ系せどりで楽しく稼いで月30万円」に掲載のせどり事例を紹介するコラム「今日の一品」の過去記事を集成・大幅加筆を施し、加えていままで未発表の具体事例も合わせて全66項目をご紹介します。

各項目では、単なる高額商品紹介に留まらず、現在時点での状況を加味した詳細な解説とその事例の周辺キーワードの提示に重点を置き、購入者様自らがリサーチを行って更なる情報を獲得するための素材集を目指しました。リサーチこそが稼げる商品を見極める力をつけるための最重要課題と考えるからです。

ヤフオクやアマゾンの登録の仕方や商品のクリーニング方法、写真の撮り方、発送方法など初心者が参考にすべき教科書的な「はじめの一步」はすべて割愛し、せどりで一番重要であるところの「仕入れと商品」に特化した内容となっています。教科書の一步先を学ぶ、繰り返しの勉強にも耐えうる「参考書」をイメージしてタイトルも「せどりの参考書」と命名しました。

- ・ **稼げる商品傾向の把握**
- ・ **稼げるせどり視点の獲得**
- ・ **目利き力強化**

...これらの達成を目的として、私の経験に基づいてこれから本文でご案内いたします。

私のメルマガ及びブログには「エンタメ系せどり」とタイトルを付けていますが、この教材でもエンタメ系商品を中心にご紹介しています。これは、エンタメ系＝エンターテインメント系商品のせどり転売がもっとも私の得意とするところであり持っている取引事例も多く、また稼ぎやすいジャンルであることも前提にしています。

私のせどり手法は、

主に有名新古書店（ブックオフ、以下BO）に出向いて

商品をピックアップし

オークファンのキーワード検索で過去相場を調べて

利益が出ると確信したものだけ仕入れて

ヤフオクで売る、という極めてシンプルなスタイルです。これを5年に渡り実践し続け現在に至ります。複数IDを使いながらも常時出品数合計は300点前後、月の粗利益は30～40万円は確保しており、売上高に対する在庫負担も一般的なせどり実践者の方よりは相対的には少量である、といえるかと思います。決して数百万などという莫大な利益を上げているワケではありませんが、私程度の収入ならば家の中のスペースもそれほど必要としないそれくらいの在庫数でも十分に確保できる、ということです。少量在庫で利益を上げるには確実に売れる商品を仕入れて相場相応の価格で出品さえすれば回転していくものですが、これを実現するのに一番重要なのは「商品ピックアップ時の見極め」、すなわち「目利き力」、これにつきますと思います。

世の中には「リスト商材」も多く出回っていますが、「せどり」とは商品との一期一会で収益を上げていかなければならないビジネスモデルであり、リスト片手の仕入れというのは時間ロスの多いものでもあります。仕入れ場所はわかった、リストも手にした、でもなかなか利益を取れる商品を仕入れることが出来ない、という状態から一歩抜きん出るには、リストなしでも数ある商品の中から稼げるアイテムを見逃さない「目利き

力」をつけることが重要であり、収益を上げ続けるのには必須であることを、実は多くの実践者の方が実感されているのではないかと思います。

この教材では、66の事例から主にエンタメ系商品せどりの可能性を認識していただき、仕入れ時に生かせる「稼げる視点」を獲得していただくことを目標に執筆いたしました。リスト商材に慣れている方は「たった66…」と思われるかもしれませんが、ただの商品羅列ではなく具体事例の奥に広がる世界 = 利益確保の様々な可能性の提示を最大限に意識して各項目を書いています。掲載内容の多くを咀嚼して・応用できる方ならば、きっと内容にはご満足いただき、今日からのせどりビジネスの収益拡大に役立てていただけることと確信しております。

なお、本文冒頭の「日付」は初出のメルマガ掲載日です。本文末尾の赤字「**【追記】**」部分は、今回新たに書き下ろした加筆分であり、当教材として編集する時点での相場状況とより詳しい解説や周辺商品情報を大幅に追加で記載したものです。

【追記】のない後半のものは、すべてこの教材のために書き下ろした項目になります。

また、私が実際にオークションで使用した写真で残っているものは掲載いたしましたが、紛失しているものも多々ありました。未掲載分につきましてはどうぞ各自ネットでご確認いただければ、と思います（他者のウェブページから勝手に拝借するのは法的問題にもなりかねませんので）。たいていのものはグーグルで商品名検索すれば、過去～現在のヤフオーク出品ページやネット古書店の販売ページ、アマゾン商品ページなどで写真をご確認いただけるかと思います。恐縮ではありますが、検索力を高めるのもまたネ

ットビジネスには必須のスキルであり、リサーチ力が目利き力を養うと確信しておりますので、面倒がらずにトライしていただければ、と思います。

様々なパッケージの様々な商品を掲載していますが、各タイトルの商品事例とともに解説文中にある多くのキーワードにも注目しながら、できればアマゾンの商品ページやヤフオクの現在出品中や過去相場などをご自分で検索しながら読み進めていただくと、より多くのものを得られることと思います（タイトル商品でアマゾンに商品ページのあるものは「[Amazon商品ページはこちら](#)」という青字でリンクを貼っておきました。ただし、アマゾンで取り扱いのない商品を多く取り上げているのもミソで、これらをヤフオクで売る醍醐味も知っていただければ、と思います）。知識を身に付け・それを生かし利益を上げ続けるには、リサーチに勝るものはありませんから。

最後に注意点を。本文中で「リサーチしてください」「検索してみてください」と表記がある場合は基本的にはオークファンでの「キーワード検索」を指しています。また、相場価格にかかわる記載については基本的にヤフーオークションでの過去相場のことを指しています。アマゾン売りに適用する場合は、各自が検証を行っていただければ、と思います。

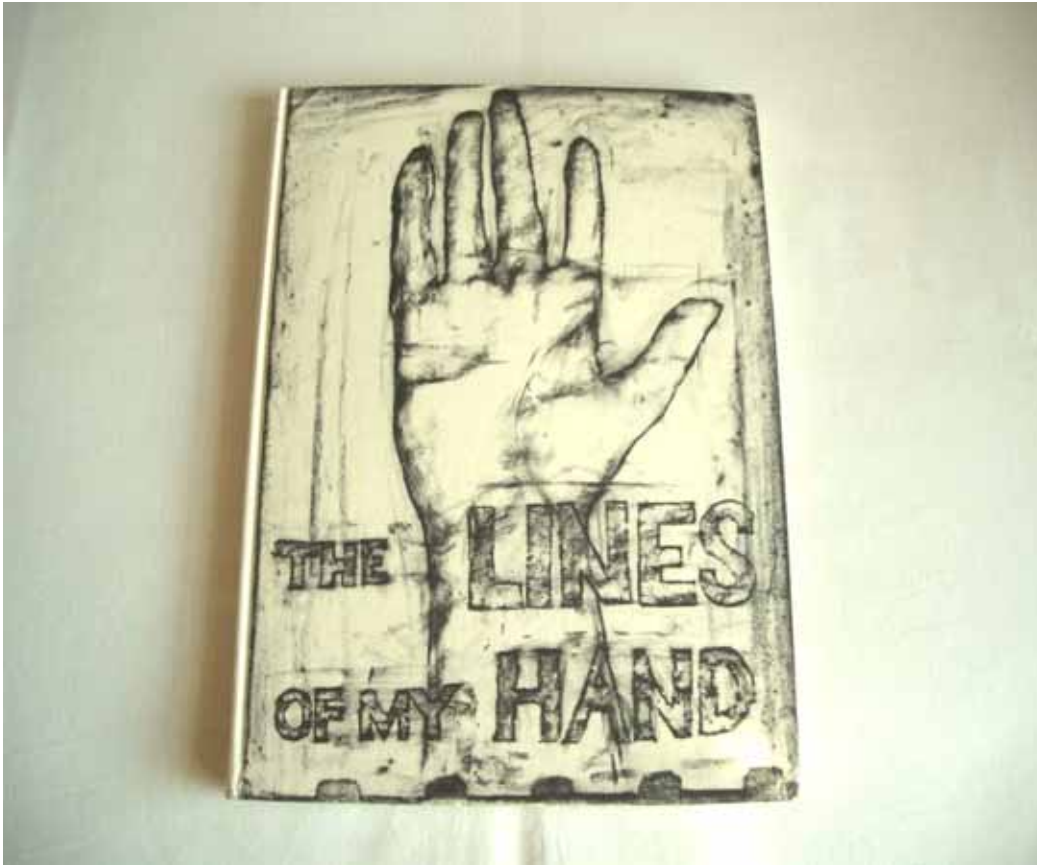
少々ご挨拶が長くなりました。それでは、早速いってみましょう。

6. 洋書写真集 ROBERT FRANK / THE LINES OF MY HAND

2007/07/15 日号より

- 洋書写真集 ROBERT FRANK / THE LINES OF MY HAND

[Amazon商品ページはこちら](#)



ロバート・フランクという写真史上重要なフォトグラファーの、洋書の写真集です。「ロバート・フランク」、覚えておいて損はないキーワードです。

これもB0で仕入れました。

表紙に多少スレ・汚れがある状態で、なんと、**105円**仕入れでした。

結局、**1万円弱**でヤフオクで売れました。

洋書写真集はコーナーのない B0 も多いのですが、雑誌/大型本コーナーにまぎれて単発で売っている場合も多いです。

背表紙が英語（というか外国語）表記で、中の写真が美しいアート系やファッション系のものはオークファンの「開催中」でサーチすると、アマゾンで中古高額でヒットするものが多数あります。

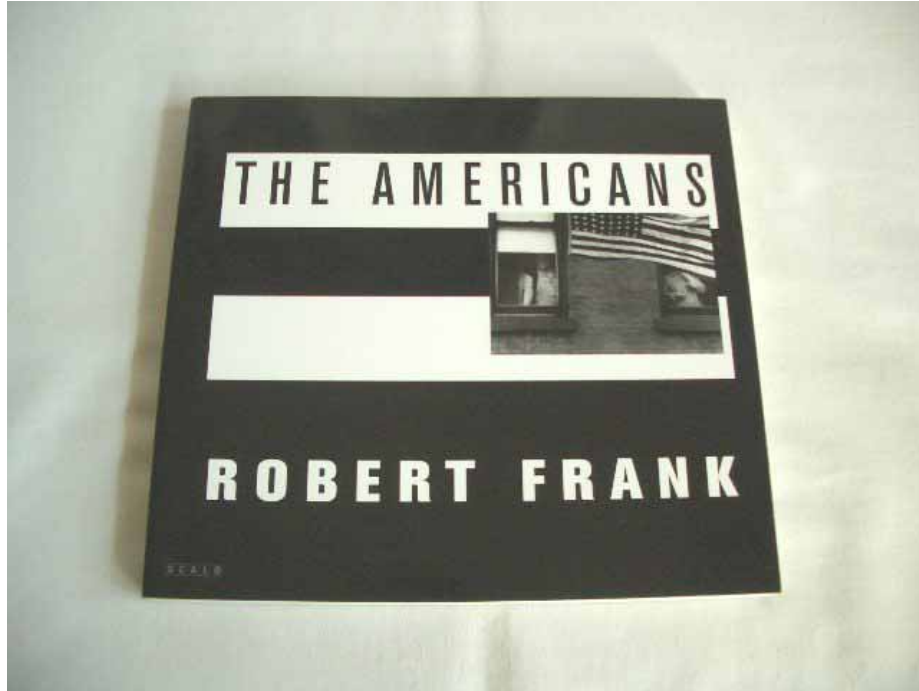
アマゾン・マケプレ価格ではかなりの高額なものも多いので、半額～1/3 くらいの値付けでも十分に儲けが出そうなものはヤフオクの過去相場でヒットしなくても仕入れ～出品にチャレンジする価値ありますよ。

あと、アート系やファッション系の写真集やアート本を勉強するには月刊誌『スタジオボイス』のバックナンバーがオススメです。

「写真集の 」とか「アート本の 」というタイトルで写真～写真集特集のバックナンバーが多数存在しブックオフでなら安く入手できます（350 円程度）。見かけたらぜひ入手してみてください。掲載の写真集が eBay やアマゾン US で安く手に入ったたりもするかも...

ぜひお試しく下さいネ

【追記】現在相場は 18,000 円前後と相変わらず高額です。めったに見つからないとは思いますが、他の写真集でもロバート・フランクがあれば必ずリサーチすべきキーワードです。たとえば、彼を一躍有名にした写真集「THE AMERICANS」の再販版も過去 2 回B0で 1,000 円以下で仕入れて 8,000 円以上の高額で売れた商品です（次ページ参照）。これは 2008 年にまた再販されたようですが、各版で装丁も違いますので「 年版」と説明文に記載すれば、コレクターはそれなりの値段で入手する可能性が高いです（現にアマゾンでは私の売った 1998 年版はより高額です）。著名な洋書写真集は版が古いほど価値が出ますので、安く見つければぜひ仕入れてみてください。



他の海外写真家でぜひ憶えておきたい名前を、以下ランダムに紹介します。
時間のあるときに、アマゾンや ebay で商品や相場をチェックしてみてください。
せどりできれば高額なものが多数見つかるはずです。

エリオット・アーウィット (Elliott Erwitt)
ダイアン・アーバス (Diane Arbus)
リチャード・アヴェドン (Richard Avedon)
アーヴィング・ペン (Irving Penn)
ウィリアム・ゴッドリーブ (William Gottlieb)
シンディ・シャーマン (Cindy Sherman)
リンダ・マッカートニー (Linda McCartney)
ジョエル=ピーター・ウィトキン (Joel-Peter Witkin)
ロバート・メイプルソープ (Robert Mapplethorpe)
ブルース・ウェーバー (Bruce Weber)
エドワード・スタイケン (Edward Steichen)
ユージン・スミス (W. Eugene Smith)

ウィリアム・クライン (William Klein)
ラリー・クラーク (Larry Clark)
アニー・リ - ボヴィッツ (Annie Leibovitz)
ハーブ・リッツ (Herb Ritts)
マン・レイ (Man Ray)
セシル・ビートン (Cecil Beaton)
キーフ (Keef)
アントン・コービン (Anton Corbijn)
ヤン・ソーデック (Jan Saudek)
ハンス・ベルメール (Hans Bellemer)
ホルスト・P・ホルスト (Horst P. Horst)
ヘルムート・ニュートン (Helmut Newton)
レニ・リーフェンシュタール (Leni Riefenstahl)
ピーター・リンドバーグ (Peter Lindbergh)
ロバート・キャパ (Robert Capa)
ウジェーヌ・アジェ (Eugene Atget)
イリナ・イオネスコ (Irina Ionesco)
アンリ・カルティエ＝ブレッソン (Henri Cartier Bresson)
ナダール (Nadar)
ピエール・エ・ジル (Pierre et Gilles)
ジャック＝アンリ・ラルティエグ (Jacques-Henri Lartigue)
ロベール・ドアノー (Robert Doisneau)

8. 単行本/文庫本 小林信彦編 「横溝正史読本」

2007/07/28 日号より

- ・ 単行本/文庫本 小林信彦編 「横溝正史読本」

[Amazon商品ページはこちら](#)



こちらは平成 20 年・改訂版初版文庫の写真

私がせどりはじめた 3 年くらい前に、地方の普通の古本屋さんで 100 円を買って読んでいた角川文庫版をなにげにオークファン（当時は「オークション統計ページ（仮）」でした）で調べたところ結構な相場価格でした。

さっそく出品し、5,500 円で売れました。

なぜか再版されないようで、現在でも比較的高額で取引されているようです。

単行本は角川書店発行、文庫版は角川文庫発行です。

たしか、どちらかにあってどちらかにない文章もあったと記憶していますが、
見つけたらどちらにしる即買いのアイテムですね。

ちなみに、内容も大変に面白くかつ貴重なもので、日本の推理小説史を語る上でも
無視できない内容です。

もし手に入れたら、売る前に一読してみましよう。

私は、手放して、少し後悔しています（苦笑）

【追記】執筆時点での直近相場（ヤフオク）は 2009/06/02 付で文庫（初版・赤背表紙）が 4,100 円、2009/05/19 付で単行本が 6,300 円の事例がありますが、
実は 2008 年 9 月に角川文庫で改訂版が再版されています（上記のアマゾン・
リンクは再版の改訂版ページです。写真も参照）。再版後にも文庫が定価以上
で売れているのはコレクタブルな初版ゆえ、かと思われませんが、はたして内容
に改訂版との違いがあるのかは未確認。いずれ調査したいと思います。こう
いうのを調べるのもまた古本好きの楽しみといえましょう。一方、単行本は文
庫化時に削られた文章や資料を含んでいますので、単行本を見つけられれば即
買いです。再販を渴望していたファンによるアマゾン・ページのレビューも、
貴重な内容の書籍に対する思いが伝わってきて「絶版本への需要の大きさ」を
読むことのできる面白い内容なので、ぜひ参照されたいし。

なお、横溝正史の角川文庫には他タイトルもかなりの高額になるものがありま
す。2009/07/05 付では「八つ墓村」初版が 29,000 円で売られています。一度
「横溝正史 角川文庫」でリサーチしてみるといいでしょう。

ところで、角川文庫つながりで思い出したのが矢沢永吉「成り上がり」。絶版
の単行本はたまに 105 円コーナーにあたりしますし（1,000～2,000 円程度に
はなりません）、文庫の初版・赤背版も見つけやすいわりに 2,000 円くらいで売
れたりしますので、ついでに紹介しておきます。

また、角川文庫の初版には先の赤背や白背のものも多数存在しますので、「**角川文庫 赤背**」「**角川文庫 白背**」で検索してみてもいろいろ見つかると思います。

絶版文庫を攻略するのにとても参考になる書籍がありますので、それも紹介。

『**ニッポン文庫大全**』 [Amazon商品ページはこちら](#)

編集・執筆の岡崎武志・紀田順一郎の両氏は古本研究の著作多数の専門家で、この分厚い本では絶版・品切れ文庫の数々をいろいろと紹介しリストも多数掲載、文庫本古書の深い世界を知ることができます。シリーズ自体がすでに新品で存在しない旺文社文庫、サンリオSF文庫などは私はこの本で知りました。

『**サンリオSF文庫**』は文庫本ではめずらしくかなりの高額になるものが多数あります。そのような世界の入り口として、古本好きならこの資料本は手元に置いておくことをオススメします。ちなみに私はせどりで入手しました（笑）

32. CD 初回盤 Cubic U 「Precious」

2008/06/06 日号より。

- **CD初回盤** Cubic U 「Precious」 [Amazon商品ページはこちら](#)



"Cubic U"は宇多田ヒカルさんの変名で、本格的なソロ・デビュー前にこの名称でCDがリリースされていたようです。

デビューして大ヒットの後、再発盤が所属の東芝EMIからリリースされましたがその**初回盤は通常盤とはジャケット違い**で本人のフォトを使用していて人気あるアイテムです(上の写真)。

白地に青いロゴのみの通常盤はネットで 500 円以下が相場、B0 でも 105～250 円程度ですがまったく同じタイトル・規格番号の初回盤はまれに通常盤と同じ値段で B0 で出てたりします。

見つければ 4,000～6,000 円くらいは狙えると思いますので（私は 250 円仕入れてそれくらいで売っています）探してみたいかがでしょうか。

【追記】2009/03/27 付で 6,000 円、2009/04/01 付で 7,000 円で落札されていて、これも値崩れしないアイテムですね。市場にどれくらい出回っているか定かではありませんが、B0 なら通常盤に混じって 250 円コーナーで発見できそうです。くれぐれも、多く出回っている普及盤は仕入れないように（ヤフオクで 100 円、アマゾンで 1 円くらいです）。

CDで同タイトルのジャケット違いというのも探せば結構あり、たいていは初リリース時のものに高値が付く場合が多いようです。オークファンで「別ジャケット」「デフジャケット」という単語のみで検索してもいろいろ発見できます（アナログ・レコードの事例が多いですが）。ちなみに「デフジャケット」はアナログ・マニアの間で使われる用語です。CDなら、たとえばaikoのCDシングルにはいくつかジャケット違いがあるようなので、調べてみたいかがでしょうか。

次ページ写真はミッシェル・ガン・エレファントのデビュー盤マキシ CD シングルのインディーズ盤とメジャー盤の違い例（音は同内容）。ジャケット・内ジャケット・盤面デザインなどが微妙に違うのがわかります。細かなバージョン違いだけですが、やはりファンは両方持っていたいのでしょうね。左のインディーズ盤のほうがレアですが、それでもヤフオク相場は単品で 1,000 円程度なので、この写真ように 2 枚セットにすると単品出しよりも反応が良くなり利益もプラスできると思います（シングルなので両方とも 105 円仕入れ可能）。他のアイテムにも応用してみてください。



微妙なバージョン違い



ジャケット裏のレーベルロゴ、盤面の色違い

【メルマガ未発表商品群】

ここからは完全書き下ろしの商品群です。

毎回配信時にはこの教材のような詳細な解説がないとはいえ、不特定多数へ無料配信のメルマガジンでは書けない秘匿性の高い(=つまりは稼ぐヒントのより大きい)情報というのは、実はたくさんあるものです。

長年ビジネス(この場合は「せどり」)を行ってれば、それだけ取引情報と取引に至るまでの過程状況(時間をかけたリサーチや仕入れの失敗など)の事例が蓄積されますので、当然といえば当然ですよ。

ここからは、いままでメルマガ内コラムで未公開のものをピックアップしてお届けいたします。さらに濃厚なものも多いので、より深く読み・何度も確認していただいて、仕入れ時やリサーチ時に役立てていただければ幸いです。

使用上の注意点としては、くれぐれも「項目タイトル(=具体事例)」と「仕入れ価格
落札価格」だけに目を奪われないでください。事例ももちろん今後のせどりには有効な資料になるかと思いますが、より重要なのは解説している文章の方であり、そちらに様々なノウハウ、ヒント、周辺キーワードを盛り込んで記載いたしましたので。

それでは、いってみましょう。

47. 「ギターマガジン アンプブック」リットームック

仕入れ 300 円 / 落札 2,200 円

[Amazon商品ページはこちら](#)

「**ギター・マガジン**」というギタリストのための雑誌があります。

いまでも毎月発行されている雑誌ですが、**別冊でギター関連の様々なムック本**が出版されていて、これはそのうちの一冊です。**音楽雑誌コーナー**で発見できます。

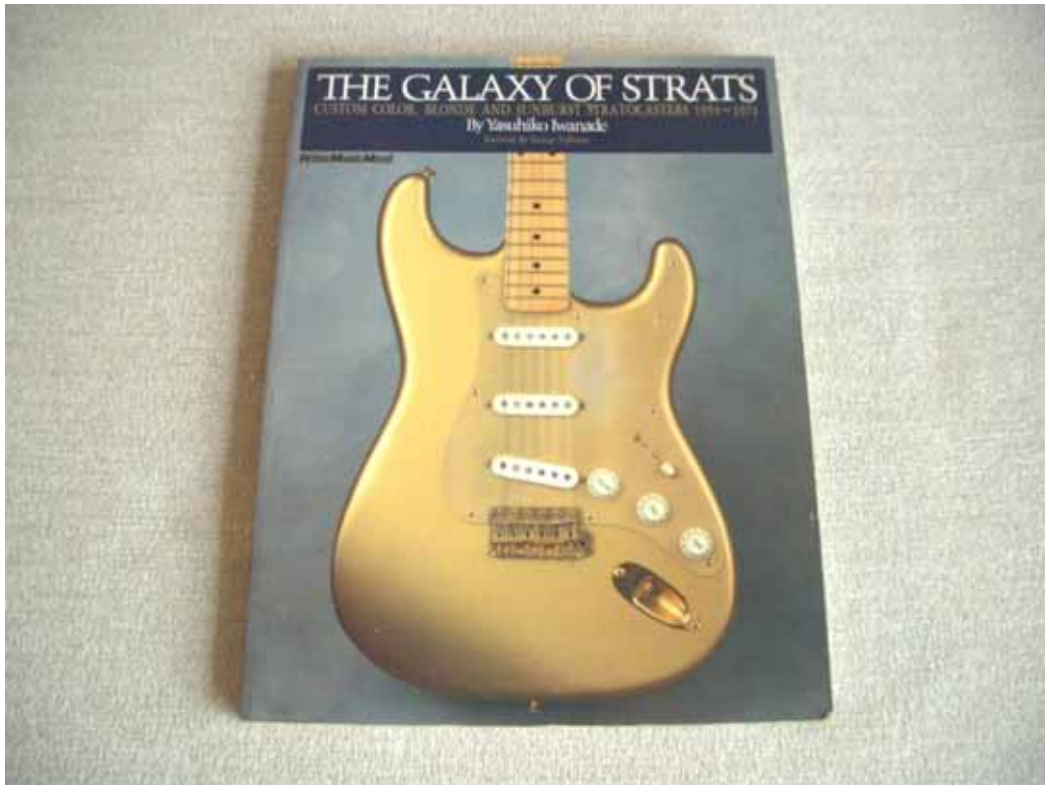
これは「**ギターアンプ**」にフォーカスした内容で、他に**エフェクター**、**ピックアップ**、**ハンドメイド**などエレキギターの部位とそのメンテナンスに特化した内容のものがあります。



また、ギブソン、フェンダー、テレキャスター、ビンテージギター、ビザールギターなどギターメーカーやギターモデルに特化した内容のムック本も多く出ています。特に「ビンテージギター」「ビザールギター」関連は結構な高額になるので要チェックです。

例) 「THE GALAXY OF STRATS」

フェンダー・ストラトキャスターの特集ムック。1,000 円前後で仕入れ可能、10,000 円前後の落札を見込める鉄板アイテムです。



雑誌の方はホチキス 2 点留めで背表紙がありませんが、ムック本は背表紙が付いていますので、背や裏表紙に「ギターマガジン別冊（あるいは増刊）」とあるものを見つけたらリサーチすべき商品です。

低価格で仕入れられて、しかもまとめ売りできればかなり稼げるでしょう。

雑誌の方のバックナンバーでも高額になるものが多数あります。

今調べたところ、

- ・2002年6月号 / 表紙：TOOL 5,000円
- ・2000年4月号 / 表紙：アベフトシ 3,400円
- ・2002年11月号 / 表紙：山下達郎 3,000円
- ・2006年1月号 / 表紙：藤原基央 (パンプ・オブ・チキン) 2,300円

...などが簡単に見つかりました (オークファンより)。

105円で買える場合も非常に多いので、ぜひ注目してみてください。

「ギター・マガジン」の表紙はこんなカンジです。

